

Press Release

2020年4月6日

DSM 株式会社
www.dsmjapan.com

DSM が、バイオベースの Dyneema®（ダイニーマ®）生産のため、SABIC および UPM バイオ燃料とのパートナーシップを発表

栄養、健康、および持続可能な暮らしに貢献するグローバルな化学メーカーである Royal DSM は、化学業界のグローバルリーダーである SABIC、そしてサステナブルな原材料の大手メーカーである UPM バイオ燃料のパートナーシップを発表し、「世界最高強度の繊維」、Dyneema®（ダイニーマ®）の環境負荷削減を目指すこととなりました。このパートナーシップにより、Dyneema®（ダイニーマ®）は、SABIC の画期的な認証済み再生可能製品向け TRUCIRCLE™ソリューションを活用して、バイオベースの原料への移行を開始します。これにより DSM は、Dyneema®（ダイニーマ®）のサステナビリティに関する取り組みを強化し、循環型かつバイオベースの経済への移行、というコミットメントを実現していきます。

2019年12月、DSM は Dyneema®（ダイニーマ®）高機能繊維についての意欲的なサステナビリティターゲットを発表しました。この新しいパートナーシップは、2030年までに原料の少なくとも60%をバイオベースの原材料から調達するという目標の実現に向けた、重要な第一歩となります。バイオベースの原料へ移行することで、Dyneema®（ダイニーマ®）独自の特性は維持しながらも、プロセスの効率や最終製品の性能を損なうことなく、お客様によりサステナブルなソリューションの提供が可能になります。Dyneema®（ダイニーマ®）のバイオベース原料は、世界的に認められているサステナビリティ認証である ISCC Plus 認証を取得する予定である一方で、お客様の製品は最終ユーザーの再認定を受ける必要はありません。バイオベースの Dyneema®（ダイニーマ®）は、2020年4月より販売を開始します。

UPM バイオ燃料は、パルプ工程の残渣からバイオベースの原料である UPM BioVerno を生産しています。これを SABIC が処理して、TRUCIRCLE™ソリューションの中で再生可能なエチレンを製造します。TRUCIRCLE™では、認証済みの再生可能製品、特に食物連鎖と競合しないバイオベース原料から樹脂や化学物質を生産することができ、炭素排出量の削減に貢献しています。マスバランスアプローチを適用することで¹、DSM はバイオベースの Dyneema®（ダイニーマ®）繊維を製造することができ、環境への影響を低減した上で揺るぎない耐久性と性能が実現します。この新しいパートナーシップを通して、よりサステナブルなバリューチェーンの実現に向けて、パートナーやサプライヤーと密接に協力していくことに、DSM はコミットしています。

DSM プロテクティブマテリアルズのプレジデントである Wilfrid Gambade は次のように述べています。「SABIC 社、UPM バイオ燃料社とのパートナーシップは、DSM にとってサステナビリティの追及において重要なマイルストーンを達成したと言えます。今後は、化学業界が従来型の化石由来資源から再生可能な資源へ移行できるように推進していきます。原料の環境への影響向上により、パートナーとともに、人々や環境保護に貢献し、英知あふれるサイエンスで、より豊かな暮らしを実現していきます。」

¹ マス・バランス・アカウンティングは、複雑なバリューチェーンを通じて素材の流れを追跡するためのアプローチとして広く知られています。マス・バランス・アプローチは、バイオベース及びリサイクル含有物を様々な製品にどのようにして使えば、その製品を「バイオベース」または「リサイクルベース」の製品であるとうたい、かつ販売できるかを定めた一連のルールを示すものです。出典：エレン・マッカーサー財団（マスバランスホワイトペーパー）。

SABICの循環型経済担当リーダーである Mark Vester 氏は次のように述べています。「今回のパートナーシップとイノベーションにより、ポジティブな変化を実現できると考えています。SABIC は TRUCIRCLE の取り組みにより、2020 年には使用済みプラスチックのリサイクルにコミットしています。SABIC は、バリューチェーンの変革と、循環型で透明性のある持続可能な経済の実現に向けたさらなる一歩として、DSM 社と UPM バイオ燃料社との提携を喜ばしく思います。」

UPM バイオ燃料のセールスおよびマーケティングディレクター、Juha Rainio 氏は次のように述べています。「UPM バイオ燃料は、化石由来の原料を再生可能な原料へ置き換えることに取り組んでいます。SABIC 社と DSM 社とのパートナーシップは、化石燃料に頼らない社会システムの構築であり、UPM バイオ燃料が今後の原動力となり、未来への発信が強化されることを期待しています。」

DSM – Bright Science. Brighter Living.™

Royal DSM は、栄養、健康、持続可能な暮らしの分野において意欲的に事業を展開する目的主導型のグローバル企業です。DSM は、すべての人々の生活を豊かにすることを目指しています。利害関係者の皆様、すなわちお客様、社員、株主の皆様、そして社会全体に対して経済的、環境的、社会的価値を創出しつつ、自社の製品とソリューションを駆使し、世界で最も重大な課題の解決に取り組んでいます。DSM は、食品や栄養補助食品、飼料、パーソナルケアおよびアロマ、医療機器、環境に配慮した製品および用途、新たなモビリティとコネクティビティの分野において革新的なソリューションを提供します。DSM および関連会社の年間の純売上高はおおよそ 100 億ユーロで、社員数は約 2 万 3,000 名です。1902 年に設立された DSM は、Euronext Amsterdam に上場しています。詳細は www.dsmjapan.com をご覧ください。

* 本リリースは 2020 年 3 月 12 日に DSM 社から発表されたプレスリリース「DSM announces partnership with SABIC and UPM Biofuels to create bio-based Dyneema®」を抄訳したものです。本リリースの正式言語は英語であり、その内容および解釈については英語が優先されます。

SABIC について

SABICはサウジアラビアのリヤドに本社を置き、サウジアラビア、南北アメリカ大陸、欧州およびアジア太平洋地区において化学品、一次産品、高性能プラスチック、肥料、金属など、様々な製品をグローバル規模で製造しています。

建設、医療機器、包装資材、肥料、電気・エレクトロニクス、輸送およびクリーンエネルギーなどの主要なエンドマーケットにおいて、事業機会を創出・拡大することで顧客のビジネスをサポートしています。2019年に15億ドルの純利益と373億ドルの売上を計上し、2019年末の総資産は826億ドル、総製造量は7,260万トンでした。世界中に3万3,000人以上の従業員を擁し、世界50カ国で事業を展開し、イノベーションと創造の精神を社内で育て、現在、全世界で12,540もの特許を出願しています。米国、欧州、中東、南アジア、北アジアの主要5地域にイノベーション・ハブを構え、多くの研究資源を保有しています。

UPM バイオ燃料について

UPM バイオ燃料を使用することで、輸送産業および石油化学産業において、再生可能で持続可能性の高い製品を生産できます。当社は、化石原料に代わる手段をお客様に提供し、カーボンフットプリントの削減を実現します。UPM の革新的なバイオ由来の製品は、品質、有用性、持続可能性の面で草分け的な存在です。www.upmbiofuels.com

UPM バイオ燃をフォロー [LinkedIn](#) | [Twitter](#) | [Facebook](#) | [YouTube](#) #5yearsofupmbiofuels #beyondfossils

将来予測に関する記述

本プレスリリースには、DSM の将来の（財務的な）実績と状況に関して、予測に関する記述が含まれている場合があります。当該記述は、DSM の現時点での予想、推計、予測、および当社にとって現時点で入手可能な情報に基づいています。当該説明には予測困難な特定のリスクと不確実性が含まれるため、多くの要因により実際の業績と状況が当該説明と大きく異なるものになる場合がある点につきご注意ください。DSM は、本プレスリリースに記載された将来予測に関する記述について、法律により義務付けられる場合を除き、最新情報を提供する義務を負いません。なお、英語版のプレスリリースが優先されます。

本リリースに関するお問い合わせ先

DSM 株式会社

広報担当：原田

tel：03-5404-8336

email：ai.harada@dsm.com